

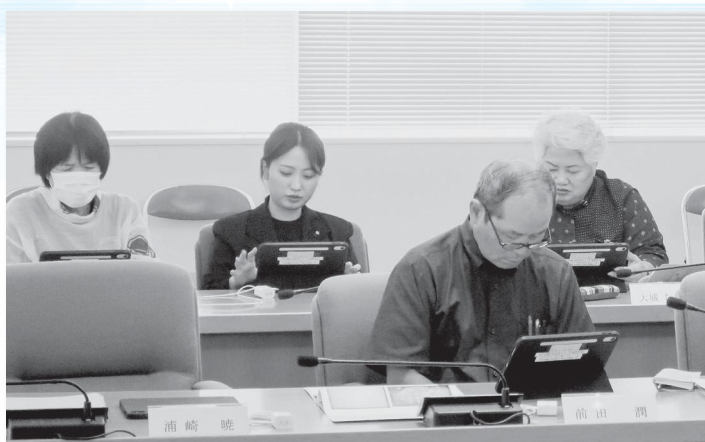
いとまん 市議会だより

第134号

令和6年12月5日発行

= 令和6年第6回(9月)定例会 =

ペーパーレス会議システム導入に係る研修を行いました !!



糸満市議会では議案や説明資料など会議で多くの紙が使用されてきました。この度、紙資料をデータ資料に切り替え会議における紙資源の使用量削減を図るため、議員にペーパーレス会議システムを搭載した1人1台のタブレット端末を貸与することとなりました。そこで本格的に導入する令和7年3月定例会に向けてシステムを使用するための操作研修会を開催しました。



令和6年第6回（9月）定例会

第6回定例会は、9月3日から9月25日までの23日間の日程で開催されました。

同定例会には、市長から令和６年度一般会計補正予算（第３号）及び刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定についてなどの議案 24 件、諮問 1 件、認定 7 件、報告 1 件の提出がありました。

また、議員提出議案として、意見書等2件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12 ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和6年度一般会計
補正予算（第3号）

本案は歳入歳出予算の総額にそれぞれ11億7420万円を追加し、歳入歳出予算の総額を353億516万円とするものです。

主な事業は次のとおりです。

○私立保育所等食材料費負担
軽減事業

○認可外保育施設食材料費負担軽減事業 3572万円

202万円
○新型コロナワクチン接種体制確保事業

○特定地域経営支援対策事業
4344万円
1億4599万円

○物価高騰対策事業者支援事業

○糸満フェア開催事業 1億2170万円

○市道新垣真栄平線土砂災害
防止対策事業 920万円

○河川維持管理費

1067万円

糸満市地区計画等の
案の作成手続に関す
る条例の一部を改正
する条例について

本案は、地区計画等に住民の意見を反映させる機会を確保することを目的に、地区計画等の原案等の申出方法について新設するため、条例の一部を改正するものです。

工事請負契約について

本案は、西崎球場にブルペンを整備するため、工事請負契約を締結するものです。本契約は予定価格が1億5000万円以上となるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求められたものです。

副市長の選任について

否決

本案は、神谷和男氏を副市長に選任したので、地方自治法第162条の規定により議会の同意を求められたものです。

令和5年度 会計別決算状況

		歳入	歳出	差引額
一般会計		32,933,048	31,728,196	1,204,851
人材育成事業特別会計		18,633	13,959	4,674
国民健康保険事業特別会計		8,363,991	8,345,960	18,031
介護保険特別会計		5,107,234	4,963,970	143,263
糸満漁港ふれあい公園事業特別会計		13,575	6,914	6,661
土地区画整理事業特別会計		32,670	27,412	5,257
後期高齢者医療特別会計		496,828	495,553	1,274
水道事業会計	収益の収支	1,674,368	1,434,736	239,632
	資本の収支	277,142	453,848	△ 176,705
下水道事業会計	収益の収支	1,094,158	1,034,608	59,549
	資本の収支	509,479	695,328	△ 185,848
農業集落排水事業会計	収益の収支	180,667	148,745	31,922
	資本の収支	461,639	626,893	△ 165,253

※千円未満の端数は切り捨てしています。

※水道事業会計、下水道事業会計、農業集落排水事業会計の収益的収支額は、税込みの金額となっています。

※水道事業の資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億7,670万5,840円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額318万4,900円、減債積立金3,365万2,354円、建設改良積立金1億円、損益勘定留保資金3,986万8,586円で補填されています。

※下水道事業の資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億8,584万8,532円は、当年分消費税及び地方消費税資本的収支調整額335万6,046円、減債積立金7,811万3,937円及び損益勘定留保資金1億437万8,549円で補填されています。

※農業集落排水事業の資本的収入額が資本的支出額に不足する額1億6,525万3,526円は、当年度分消費税資本的収支調整額233万9,708円及び引継金1億6,291万3,818円で補填されています。

令和5年度一般会計
歳入歳出決算の認定
について

本決算の概要は、歳入総額が329億3304万円、歳出総額が317億281

9万円で歳入歳出差引額は12億485万円です。繰越明許費繰越額は3億4385万円、実質収支額は8億6099万円です。実質収支額のうち基金繰入額は4億5000万円です。

本委員会は、議会改革に関する調査をするため、委員会条例第6条の規定により特別委員会を設置するものです。喫緊に対応すべき事項として議会ICT化に係る例規等の見直し、政治倫理に基づく議会におけるハラスメントへの対応、政務活動費の手引きの見直しを審議する予定としています。また次年度には市民との意見交換会の開催、議会だよりの作成方法等の見直しを検討する見込みとなっています。委員は10名で各会派から1名ずつと無会派から1名となります。

議会改革調査特別委員会設置に関する決意について

意見書 第6回定例会では1件の意見書を可決しました。

子どもの医療費自己負担設定で評価する保険者努力支援制度の見直しと国庫負担の増額で国保財政の改善を求める意見書

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣（こども政策）

市政をたどる

一般質問

令和6年第6回定例会では、9月12日、13日、18日、19日の4日間にわたり、20人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧頂けます。

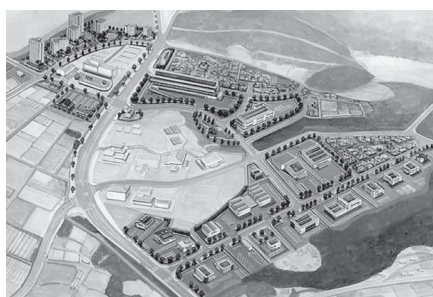


半導体企業を誘致するためには何が必要か。
真栄里地区事業推進局長 沖縄総合事務局の可能性調査報告書に安定的で安価な電力や洗浄などに利用する水資源の不足、排水設備の整備などが必要。また課題として半導体の出口となる主要な製品がない、人材を確保する給与水準が低いこと等がある。
山城 真栄里地区の開発は大きな目玉がない。その中で国策である半導体事業を今後誘致するという思いを持って、まちづくりの中心になる産業の一つと位置づけられないか。
真栄里地区事業推進局長 半導体関連産業に関して沖縄局では施策案として県内企業の

真栄里地区再開発事業について



山城 渉 議員



国策である半導体事業の誘致が望まれる（図はイメージ）

事業拡大や企業誘致などの基礎調査を行うことが示され市として課題等の情報を県や国から得て取り組むことが大事と考えている。
山城 一括交付金は産業を強くする、所得を上げる、足腰の強い沖縄県をつくるものだと思います。達成するため国の施策に乗ることも考えるべきだと思うがどうか。
真栄里地区事業推進局長 必要とされるヒト、モノ、カネ、ネットワークなど、産業の実態や課題、誘致するメリット、デメリットを把握し、環境やポテンシャルが適しているかなど、費用対効果も含め実効性を調査研究することが最も重要と考えている。
山城 国の大きなプロジェクトにも乗るような市政を願う。



金城 一文 議員

商工行政について



市の物品や役務の提供の契約を交わす際に、最低制限価格を設定する考えはあるか。

総務部長 最低制限価格の設定については、糸満市最低制限価格制度試行要領第2条、適用対象として工事又は製造（物品の製造、印刷製本を除く）の請負契約であって予定価格が130万円以上となっているので、物品及び役務に関する競争入札に関して最低制限価格の設定は行っていない。今後、他市町村の事例を参考に検討したいと思う。

金城 広報紙の印刷製本業務に最低制限価格を導入する考えはあるか。

企画部長 最低制限価格を設定していない理由としては、



印刷製本業務に最低制限価格の導入を（写真は糸満工業団地）

糸満市最低制限価格制度試行要領において印刷製本が対象外とされていることによる。ただ県内では本市を含め10市が導入を見送っていたものの、沖縄県や石垣市において最低制限価格を設定していることから、令和7年度の入札から導入に向けて検討していく。

金城 広報紙の入札において、確かに安価に契約できることは市にとってよいことだと思うが、それが適正な競争でなされているならいいのだけれど、市内業者が太刀打ちできないような状況で入札が行われることは放置しておけない。最低制限価格を設定することは技術的に大変だと理解しているが県や他市が導入している事実があるということなので、ほかの入札でも設定するよう強く求めたい。

サッカー場の整備について



玉城 良 議員

ナイター設備が設置されている小学校とされていない小学校があるがその理由を伺う。

教育部長 現在、市内小学校10校の運動場にナイター設備が設置されている学校は7校。なお設置の有無については、市において設置基準等は設けておらず、当該小学校の新築及び改築時の状況により設置の判断を行っている。

玉城 冬場だと暗くなるのが早く練習時間が全然取れないという話があり、高校野球の試合でも暑さ対策の一環として午前と夕方の2部制を導入している。涼しくなる夕方5時から7時の練習が多くなっている。冬場は5時半から暗くなるので、そういった意味



ナイター設備の導入が望まれる（写真は高嶺小学校運動場）

でナイター設備をつけてほしいが市としてはどう考えているか。

教育部長 国が定めている小学校施設整備指針において、夜間照明灯の設備は望ましいと示されている。一方で糸満市は子供たちの帰宅時間を6時半というふうに打ち出している。併せてスポーツ少年団基本方針の方にもそのような形で示されているため、その辺の兼ね合いも含めながら各学校の新設あるいは改築等に合わせ検討していけたらと考えている。

大度園地及び海岸について



前田 潤 議員

①海浜の配管等は撤去できないか。②市民の方から、園地から海へ出るスロープを造ってほしいという要望があるが見解を伺う。

経済部長 ①現場を確認したところ、5本の管の設置が確認できた。見た目はかなり古く年月が経過していると思われる。今後は所有者を特定し対応したいと考えている。

企画部長 ②当該箇所はジョン万次郎上陸の海浜で、現場を確認したところ大小の石灰岩が点在し、一部砂浜も見られるが、凹凸があり露出した配管もあることから足元の悪い斜路となっている。海浜利用者の安全性や利便性を考慮する一方、環境条件の厳しい



スロープ設置の要望がある大度浜海岸

箇所でもあることや、各法の規制等の制約もあることから整備の必要性も含め今後の検討課題としたい。

前田 スロープを造ってほしいという市民からの要望だが、海に下りるとき凹凸があり足元が悪いため転びそうになったそうで安全で安心して通れるようなスロープの整備ができないかと相談を受けた。私も現場に行ったが、岩がごろごろしているのと凹凸もあった。また配管も露出していて非常に歩きづらいと感じた。整備するには法的な規制や構造的な問題もあるかと思うが、やはり利用者目線に立ち安全性を第一に考えて、ぜひ整備してもらいたい。



長嶺 安浩 議員

地域行政について



①3地区（武富ハイツ、北波平、武富）近郊に学校建設の予定があるか。②学校への子供の送迎について、スクールバスやいとちゃんminiの活用ができないか。

教育部長 ①学校建設について現在予定はないが、兼城小学校の過大規模解消対策について改めて関係課と協議、検討をしたいと考えている。

市民健康部長 ②いとちゃんminiの運行は令和3年10月より7時から19時に拡充し利便性の向上を図っている。しかし通学時の7時から9時までは2台での運行となり、利用者の増加で予約が取りにくくなっている。糸満市地域公共交通計画で現在市民に対



3地区の子供たちが通う兼城小学校（右）と中学校（左）

してアンケート調査を実施しており、今後の調査結果や社会情勢及び運行費用の財源確保を検証し、利便性の向上に向けて調査研究を行いたい。

教育指導監 ②文部科学省による学校の適正通学距離がおおむね小学校4キロ、中学校6キロ以内が適正となっている。学校から4キロを超える地域は市内になく、スクールバスの検討はしていない。

長嶺 この3地区の市民から学校建設をしてほしいという地域の要望がある。今は父兄の皆さんも子供たちの安全を考えて車で送迎しているが共働き世帯で送迎に不便を来しているところもあり、スクールバスやいとちゃんminiを活用できないかとの意見があった。この情勢を知ってもらいたく、取り上げた。

福祉行政について



金城 幸盛 議員

医療的ケア児・者は、たん吸引や人工呼吸器などが日常的に必要なため、災害時や停電時の対応が喫緊の課題である。日常生活用具の給付対象種目に非常用発電装置などを追加すべきと考えるが見解を伺う。

福祉部長 非常用発電装置を日常生活用具の給付対象種目に追加することについて、他市の状況を確認の上、今後検討していく予定である。

幸盛 県内他市の状況を伺う。
福祉部長 宮古島市、那覇市、沖縄市が給付対象種目に非常用発電装置を追加している。

幸盛 本市においては、南部病院跡地等造成事業の中で福祉避難所の機能を有する施設



医療的ケア児・者の災害時の電源確保支援が望まれる

整備を推進するなど、災害時の対応に積極的に取り組んでいる。そのような本市だからこそ、この喫緊の課題となっている医療的ケア児・者の在宅における災害時や停電時の電源確保への経済的支援に取り組むべきだと考える。給付対象種目に非常用発電装置などの追加を強く求めたいが、市長の見解を伺う。

市長 去年の長期の台風等の停電を含めると、医療的ケア児・者が在宅で安心して暮らせるように災害時や停電時の電源確保のために非常用発電装置などの日常生活用具の給付対象種目への追加については前向きに検討する。

幸盛 週末には台風も来る。そういったことも踏まえて前向きな検討、そして検討の加速をお願いしたい。



玉城 博光 議員

糸満市地域福祉センター整備等基本設計業務について



地域福祉センターは糸満市社会福祉協議会の建て替えを伴うものだが、この設計業務の発注について、市外企業10社が指名され、市内企業が1社も含まれていない経緯と理由を伺う。

建設部長 今回の基本設計業務は、老朽化している現在の社会福祉センターの建物を建て替えるための基本設計業務であり、南部病院跡地を含む約7ヘクタールの開発許可と関連するため、規模及び法的検討事項が多岐にわたって必要となる。またZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の導入など専門的な検討事項も必要であり、短い工期内の業務完了を考慮し、在籍す

る設計士が多く専門的なノウハウを持つ市外事業者を指名選定した。

玉城 ZEBの導入等で企業力や実績を考慮したとのことだが、地元企業をJVで参加させることもできたのではないかな。

建設部長 この委託業務については規模や内容を定めた共同企業体の取扱要綱等はない。**玉城** 実績を考慮するならば実績はつくられていくものであり、このままでは地元企業は排除されるのではないかな。

建設部長 実績を積み重ねての市内事業者の技術向上は重要と考えている。今後予定している市民ふれあいセンター兼福祉避難所整備基本設計業務は、市内事業者を含めた指名入札を検討する。



市内業者の指名を（写真は一建替える社会福祉協議会建物）



金城 敦 議員

ふるさと納税について



返礼品を出している農家等に対して市が支援することができないか伺う。

経済部長 返礼品を出している農家等に対して市からの支援はないが、今後ふるさと納税返礼品の対象品目を増加することを目的とした新たなブランド作物形成のための新規事業を検討している。

金城 新たなブランドはどういうものを考えているか。

経済部長 具体的にはまだ決まっていないが、ブランド化は定時定量、品質等も要件となるので、慎重にどういったものがブランド化して出しているのか今後検討する。

金城 返礼品のマンゴーのハウスに対し支援できないか。



ふるさと納税を増やすため返礼品を栽培するハウスへの支援が望まれる

経済部長 県では、80%以内を補助する沖縄型耐候性園芸施設整備補強改修事業を実施しているが、採択要件が成果目標設定や1以上の投資効率を算出できる計画を作成しないといけないため、本市では活用がない。農家から要望があったら県へ要望し事業実施していく。

金城 糸満市の税収を上げるには、ふるさと納税の返礼品を増やすことが大事。県の事業では採択要件が厳しいが、糸満市のマンゴーは、評判がよい。しかし施設の補修に経費がかかり過ぎて栽培を断念する方も多く、返礼品を増やすためにも糸満市独自でふるさと応援寄附金を活用し支援すべきだと思う。



徳元 敏之 議員

市長の政治スタンスについて



保守系首長の団体であるチーム沖縄に加入したいと希望していると聞いているが、本当なのか。

市長 私の政治スタンスは市民党という立場を貫いており、チーム沖縄に加入したいと私から希望したことはない。

徳元 聞いた情報と市長が言っている言葉が一致していない。県議選の5名の候補者の中で一番糸満市、県民のために働くのはある特定の候補者だと思っていると発信しているが、その真意は何か。

市長 特定のどの候補者へも応援には入っていない。この方に投票してくださいという話も一切やっていない。

徳元 チーム沖縄について、



写真はいとまん市長室前

か。 どういう思いを抱いているのか。

市長 チーム沖繩にもオール沖繩にも所属していないので、私から言及できない。

徳元 市長は1期目から保守の立場でやってきたと言っているが私的には保守ではないと感じるところが多々ある。オール沖繩にもいい顔をして、政治的にはつきりしていない。これから先市長は選挙等の場合には、保守の立場で応援していくのか。

市長 保守の立場でというよりも、どの候補者もマニフェストを見ながら、どういうふうになれば沖繩がよくなるのかを定めたいといけないと感じ、糸満市の課題解決という意味では、非常にそこを重視して応援に回る。



浦崎 暁 議員

多文化行政について



窓口での「やさしい日本語」使用推進について伺う。

市長 本市の取組としては、令和4年8月に職員を対象とした災害時に役立つやさしい日本語セミナーを開催している。市ホームページにも災害発生時における外国人の避難支援等を掲載している。今後多文化共生社会の推進のため、やさしい日本語の周知・活用を促していく。

浦崎 この国において、外国人の方々があらゆる職場で働いて、ただこれを労働力という観点で見るとはならず、住民として見なければならぬ。外国人の方々が住民としてどれほど議論されてきたのか。彼らも納税者である。経済効



やさしい日本語でのコミュニケーションが求められる

果に非常に寄与している。彼らは納税者でもあるのに、きちんと行政サービスを受けていない。ここに来る外国人の方々、技能実習生は、日本語の試験を合格し、一定のスキルは持っている。そこで私たちがやさしい日本語を使ってコミュニケーションを図っていくことが、今求められている。行政サービスは非常に分かりづらく、難しい言葉がたくさんあり、理解してもらうことが大きな課題である。窓口で具体的に対応するには、職員の研修をもっと充実させてほしいがどうか。

企画部長 定期的な研修を含めたやさしい日本語の周知をしていく。



金城 敏 議員

ロンドン杜公園について



不法投棄されているごみの状況を伺う。

建設部長 遊具の間など人目につきにくい箇所に不法投棄ごみが多くなっている。

金城 不法投棄により、遊具はほとんど使えない。一步公園に入れば大量のごみが捨てられている。市長は現状を把握しているか。

市長 現状は把握しているが、奥まで入っていないため、ごみが大量に捨てられているというの把握していない。

金城 奥のほうは洗濯機や大型冷蔵庫等が捨てられている。人目のつかない状況をつくるということだ。公園管理等は指定管理者に任せられていることだが、必要な



草が繁茂した状態のロンドン杜公園

予算措置は十分されているか。

建設部長 指定管理の公募の際、年間の指定管理料を提示している。公園管理の仕様が満たす金額と考えている。

金城 市内至るところで、草が伸び放題の光景が見られる。十分な管理がされているとは思えない。予算が足りないのではないか。

建設部長 昨今の天候等で草の繁茂が早い状況である。今後指定管理者と公園管理について、協議していく。

金城 2か月に一回清掃できる体制はつくれないか。

建設部長 定期的な草刈りなど適正管理を含めて、今後指定管理者と協議していきたい。

金城 ぜひよろしく願いたい。



大城 むつみ 議員

産前産後ケア事業について

①事業内容。②今議会補正予算の内容を伺う。

市長 ②今年度より委託事業所の1か所が産前産後ケアセンターとして、宿泊型の受入れも可能となった。受入れ体制が整備され、産後ケアを必要とする母子が以前より多くケアを受けることが可能となったことから、補正予算を計上するに至っている。

市民健康部長 ①産前支援として、特に育児負担が強く孤立しやすい多胎児妊産婦を対象として多胎児妊産婦サポート等を実施し、安心して妊娠期から子育て期を過ごせるよう支援している。産後支援として、出産後1年以内の母子に対して病院などや居宅にお



産前産後の身体的、心理的ケアの充実が図られている

いて助産師等が中心となり母親の身体的な回復のための支援、授乳の指導及び乳房のケア、母親の話を傾聴するなど心理的支援、新生児及び乳児の状況に応じた具体的な育児指導等を通し、安心して子育てできるよう支援している。
大城 産後ケアについて、宿泊型が開始とあったが、利用回数、利用料金は幾らか。
市民健康部長 回数は宿泊型、通所型、訪問型合わせて最大7回まで利用可能。利用料金は5回目までは20000円、6、7回目は45000円が自己負担となっている。
大城 本市は本土からの転勤者も多く、近くに身内もおらず、不安な人も大勢いる。身体的な回復や心理的不安でゆっくり休める宿泊型の事業は大変喜ばれる事業だと思う。

沖縄科学技術大学院大学(OIST)との連携について



関屋 安莉 議員

本市で取り組まれているOISTとの連携事業やイベントについて、これまでの実績と今後の計画を伺う。

企画部長 OISTで実施している沖縄の社会課題の解決、人材育成等に資する17の取組と連携した実績はないものの、令和2年に沖縄県海洋教育・キャリア教育シンポジウムの発表をOISTで行い、市内生徒たちが施設見学を実施したと聞いている。今後の計画については、17の取組のうち連携できる事業があるか担当課に情報提供し確認していく。
関屋 OISTは沖縄の経済、環境、教育及び地球規模の課題解決に向けた研究に取り組んでいる。OISTの学長は



OISTとの連携強化が望まれる

研究成果を地域に還元したいと考えており、情報収集や連携のための窓口を本市にも設置してもらいたい。今後本市でOISTとのやり取りを行う際の窓口の設置は可能か。
企画部長 OISTとの総合的な窓口については、企画部政策推進課が行うこととなるが、相談される内容、事業によっては各所属課で対応することになるかと考えている。
関屋 先日OIST推進議員連盟が設立され、本市議員からも私を含め3名が加盟した。他市町村とOISTとの連携成果についても、今後情報交換がしやすくなると考えている。積極的な情報収集、OISTとの連携強化に取り組んで頂きたい。

各学校への予算について



伊敷 郁子 議員

①学校現場から予算の増額を求められていると思うが見解を伺う。②学校体育館へのクーラーは必要と考えるが見解を伺う。

教育部長 ①昨今物価の高騰により物品購入など、教育振興費に要する費用は増となっているため、要望は承知している。教育委員会としては、よりよい教育現場の充実を図るため当局に対し予算増額の要望をしていく。②国庫補助を活用し設置することは可能だが、屋内運動場の施設構造機能として、断熱性能の確保ができていない、冷暖房効率が悪いため単独設置については厳しい状況にある。今後の改修事業に合わせて空調を設



教育関連予算の優先的な配慮を（写真は糸満南小学校）

置するなど検討を図っていく。
伊敷 答弁から分かるように学校現場から随分予算が要求されている。その現場に対して予算を増額してもらえるか。
総務部長 各部署からの要求もある。その中で精査しながら、優先順位を定めていく必要がある、すぐに増額できるとはお答えできない。
伊敷 教育に関わる予算が不足すると子供たちにしわ寄せが来る。そういうことがないよう優先的に配慮するようお願いする。クーラーについてもいろんな形のクーラーがある。建て替えるまで何十年かかるか分からないし、災害時学校は避難所にもなっており夏場の避難時にクーラーがないと本当に大変なので、ぜひ検討をお願いする。



西平 賀雄 議員

篤志家から寄附申出のあった土地について

その後の取扱いを伺う。

建設部長 当該土地は、令和3年度及び令和4年度に防衛局所管の国庫補助金と大里自治会の負担金により大里公園として整備されている。同公園の管理については、令和5年3月31日に大里公園管理に關する基本協定書を締結し、大里自治会にて全ての管理を行うものとなっている。

西平 現在、区民の皆さんが月1回清掃しながら、グラウンドゴルフをしていると聞いている。区民はまだ若いので自分たちで作業し、管理しているが、それができなくなった場合に、指定管理でやるべきだと思うがどうか。

建設部長 現時点で大里自治



将来を見据えた指定管理の検討が望まれる大里公園

会と協定を結んでいるので、それに基づいて履行していただきたいが、今後状況に応じて必要があれば協議していく必要がある。
西平 当分はそれでいいが、行く行くは指定管理に委ねていくのは当然の形と思う。ぜひ将来的にはやっていただきたいがどうか。
建設部長 篤志家と大里自治会、市の3者による覚書等の内容も確認し、今後どのような対応が必要かはその時の状況で判断すべきと思っている。
西平 協定書の中には、修繕が必要な場合は行政と相談してやっていくとうたわれている。やはり基本的には指定管理でやっていくべきと思うので、相談しながら、いい方向でやっていただきたい。

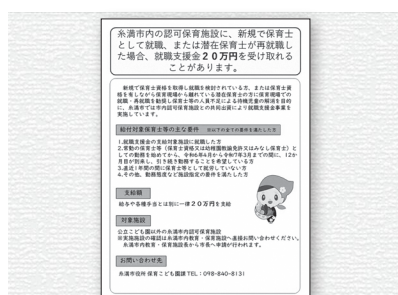


平田 健人 議員

待機児童解消への取組について

保育士不足に対して現在行っている対策を伺う。

こども未来部長 現在行っている保育士確保対策として園に対し、保育士の負担を軽減し働きやすい環境を整備するため、保育体制強化事業、保育補助者雇上強化事業、保育園等におけるICT化推進事業を実施している。また、保育士に対し、保育士奨学金返済支援事業、保育士等就職支援事業、県外保育士誘致支援事業、保育士正規雇用化促進事業、保育士宿舍借り上げ支援事業、保育士試験対策講座、保育士合同就職説明会を実施している。
平田 この中で糸満市独自で実施している事業を伺う。



待機児童解消のため保育士確保に前のめりな取組を

こども未来部長 保育士奨学金返済支援事業と保育士等就職支援事業がある。
平田 潜在的待機児童の人数を伺う。
こども未来部長 令和6年4月1日時点の人数は66人となっている。
平田 希望の多い園から保育士等就職支援事業の市の支援金を10万円から20万円にするなど、保育士確保に向けて前のめりになって取り組むべきだと思うが、市長の考えを聞かせていただきたい。
こども未来部長 現在行っている保育士確保対策を充実させて、今後も待機児童解消のために保育士確保と定着に向けて取り組んでいく。



黒島 新 議員

ひとり親世帯への支援について



高等職業訓練促進給付金事業について、予算の増額などを要望したが進展があったか伺う。

市長 同給付金は、ひとり親家庭の母または父が就職する際に有利な資格を取得することを促進するため、資格取得修業の期間中給付金を支給することにより、生活の負担軽減及び修業の両立を図ることを目的としている。令和6年度当初予算は1189万円であったが、想定を上回る申請や申請を希望する相談があり、8月末時点で支給決定者が9人、申請予定者が4人おり、さらに今後申請者が数名見込まれることから本定例会において補正予算574万円を提

案し、可決していただいたところである。

黒島 支給決定者9人の取得予定資格を伺う。

こども未来部長 保育士3人、美容師2人、公認心理士1人、行政書士1人、精神保健福祉士1人、ウェブデザイナー1人となっている。

黒島 今後も予算の増額を行う考えはあるか。

こども未来部長 希望者の修学状況や財政状況等を勘案し弾力的に運営していく。

黒島 名称から中身をうかがい知ることが難しい印象を受ける。保育士、看護師などの資格を取りたい方へ、など名称にサブタイトルをつけ、内容が想像しやすいような案内を作成すれば、より市民サービスにつながると思う。

ひとり親家庭支援

おすすめ情報

2024年8月27日更新 県が塾の学習費用を支援します！【生涯学習】

2024年7月29日更新 糸満市児童養育院に関する公正証書等作成費補助金のご案内

2024年4月1日更新 糸満市高等職業訓練促進給付金事業のご案内

2024年4月1日更新 糸満市自立支援教育訓練給付金事業のご案内

2023年7月26日更新 ひとり親家庭世帯生活支援事業のご案内

2022年12月1日更新 ひとり親家庭世帯生活支援事業(ひとり親家庭に就労サポート等支援)の自立支援(母子世帯)

市民サービス向上のため、内容が想像しやすい案内を



金城 悟 議員

帆掛けサバニ振興について



①MJCマリン賞とは何か。

②MJCマリン賞を県内から受賞した方は何名いるか。また本市からの受賞者。③千葉県館山市の博物館と島根県美保神社にあるサバニは誰がいつ製作したものか伺う。

教育長 ③館山市立博物館所蔵のサバニは本市の舟大工大城清氏が昭和49年から50年にかけて製作したものである。

島根県美保神社所蔵のサバニは、昭和12年から13年頃に本市の漁師の一人が隠岐島近海での追い込み漁に使用していたものである。約90年前の製作と思われるが、製作者は不明である。

経済部長 ①マリンジャーナリスト会議が運営するホーム



サバニを製作中の大城清氏

ページで確認したところ、マリンスポーツや海洋に関する様々な活動に貢献した個人や団体を表彰する賞である。②これまで2団体と2個人が受賞している。本市からは2013年に船大工の大城清氏が文化・普及部門で受賞している。

金城 糸満市の方が受賞した理由を伺う。

経済部長 糸満式サバニの伝統的な造船技術と帆漕技術を後世に伝えた功績が評価され受賞している。

金城 伝統文化の保存、継承者として沖縄県文化功労者に推薦できないか。

経済部長 当該サバニ製作技術者は要件を満たすと考えられることから、活動実績等を確認の上、今後推薦を検討したいと思う。

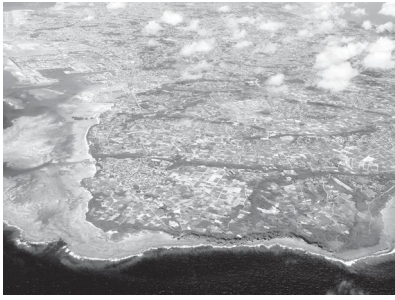
観光行政について



山内 竜二 議員

沖縄県では宿泊税(観光目的税)の導入について、観光客の利便性や満足度の向上、環境保全や住民生活とのバランス確保などを図りながら、観光を振興していくための財源として2026年からの導入を目標としている。そこで宿泊税導入について市の見解を伺う。

経済部長 法定外目的税である宿泊税の導入は、観光施策に活用できる点が魅力である一方で、観光客への新たな負担や宿泊事業者への事務負担増という課題もある。県内では沖縄県をはじめとする複数の市町村が導入を検討しており、本市においてもこれらの動向を注視しながら、慎重



導入に際し丁寧な意見交換が求められる

に対応していきたいと考えている。

山内 宿泊税からの収入はサンビーチホテル&リゾート沖繩と美々ビーチから糸満工業団地の海岸線の遊歩道や名城ビーチホテル周辺、市内観光地や施設周辺の清掃、街灯の設置等、新たな観光補助事業で観光力の向上が期待できる。しかし、観光客や宿泊施設にとっては負担増となる側面もあるため、糸満市の特性に合わせた宿泊税の設定方法や、開始のタイミング等について、市内宿泊施設、関係機関との丁寧な意見交換や他市町村の状況把握が必要かと思う。糸満市の観光力向上のために必要な宿泊税の調査研究と、宿泊施設や観光協会との意見交換など、引き続き対応をお願いする。

経済部長 現在進めている糸満漁港埋立事業の土地利用として、ハーレー舟展示保管庫の整備を計画している。

新垣 糸満漁港北地区に水産庁巡視船の停泊場所を確保することに伴い、同港内をゆるんせつし、糸満漁港埋立事業の用地として整備し、そこにハーレー舟の保管庫を整備する計画だが、完成までに相当の期間が想定されているので、

水産振興行政について



新垣 安彦 議員



糸満漁協及び糸満ハーレー行事委員会から整備要請があった、糸満市指定民俗文化財（無形）に指定された糸満ハーレーに用いる「ハーレー舟」の保全施設の整備について（再要請）について見解を求める。



ハーレー舟のよりよい仮置場確保が望まれる

現在のハーレー舟は国道高架橋桁下に野ざらしの状態で保管されている。早期に移転場所を検討する考えがないか、見解を求める。

経済部長 御指摘のとおり、埋立事業が完了し土地利用ができるまで一定程度の時間がかかると思われることから、どのような対応ができるか検討していきたい。

新垣 私からの提案だが、糸満漁協新事務所完成、移転後の糸満漁協仮事務所、旧糸満保育所の跡地利用を検討する際、ハーレー舟の仮置場として活用が検討できないか。

経済部長 御提案の糸満漁協仮事務所の旧糸満保育所の現施設利用検討の際にハーレー舟仮置場として活用が検討できればと考えている。

○目の不自由な方に「声の広報」届けます。

目の不自由な方に糸満市議会の情報を届けるため、糸満市議会だよりをCDに吹き込み配布しております。

詳しくは、議会事務局議事係までお問合せください。（☎ 098-840-8100）

○糸満市議会のホームページで本会議の映像が視聴できます。

糸満市のホームページから糸満市議会の本会議（ライブ・録画）を視聴することができます。詳しくは市議会のホームページに掲載されますので、御確認ください。

また、過去の会議録の検索・閲覧や全議案の賛否の一覧、議会だよりについても掲載されておりますので御利用ください。

糸満市議会



◆◆◆ 令和6年第6回定例会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号		件 名	議決結果
認 第 1 号	定 号	令和5年度糸満市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
認 第 2 号	定 号	令和5年度糸満市人材育成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認 第 3 号	定 号	令和5年度糸満市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認 第 4 号	定 号	令和5年度糸満市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認 第 5 号	定 号	令和5年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認 第 6 号	定 号	令和5年度糸満市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
認 第 7 号	定 号	令和5年度糸満市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
議案第63号		令和5年度糸満市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
議案第64号		令和5年度糸満市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃
議案第65号		令和5年度糸満市農業集落排水事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃
議案第66号		令和6年度糸満市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第67号		令和6年度糸満市人材育成事業特別会計補正予算（第1号）	〃
議案第68号		令和6年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	〃
議案第69号		令和6年度糸満市介護保険特別会計補正予算（第1号）	〃
議案第70号		令和6年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計補正予算（第1号）	〃
議案第71号		令和6年度糸満市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	〃
議案第72号		令和6年度糸満市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	〃
議案第73号		令和6年度糸満市下水道事業会計補正予算（第2号）	〃
議案第74号		刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	〃
議案第75号		糸満市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	〃
議案第76号		糸満のくらし体感施設の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例について	〃
議案第77号		糸満市地区計画等の案の作成手続に関する条例の一部を改正する条例について	〃

事件番号	件 名	議決結果
議案第78号	副市長の選任について	否 決
議案第79号	工事請負契約について（西崎球場ブルペン建築工事（建築））	原案可決
議案第80号	工事請負契約の変更契約について（糸満市スポーツ観光交流拠点施設整備工事（建築））	〃
議案第81号	市道の路線認定について	〃
議案第82号	訴えの提起について（土地明渡等請求事件）	〃
議案第83号	専決処分の承認について（損害賠償の額の決定）	承 認
議案第84号	令和6年度糸満市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第85号	糸満市観光農園条例の一部を改正する条例について	〃
議案第86号	財産の取得について（令和6年度小中学校電子黒板整備業務）	〃
議員提出第12号	議会改革調査特別委員会設置に関する決議について	〃
	乳幼児の「命と健康を守る」為の寄り添い支援体制についてに関する陳情	採 択
	子どもの医療費自己負担設定で評価する保険者努力支援制度の見直しと国庫負担の増額で国保財政の改善を求める陳情書	〃
議員提出第13号	子どもの医療費自己負担設定で評価する保険者努力支援制度の見直しと国庫負担の増額で国保財政の改善を求める意見書の提出について	原案可決
	糸満市の認可外保育施設を利用する世帯に対する「給食業務委託（ケータリング）」提供等の要請（要請）	採 択
	県産品の優先使用について（要請）	〃
	地場産品奨励及び地元企業優先活用（要請）	〃
	地元産品奨励及び地元企業優先使用について（要請）	〃
	生涯現役社会を実現するシルバー人材センターの支援について（要請）	〃
	糸満市指定民俗文化財（無形）に指定された糸満ハーレーに用いる「ハーレー舟」の保全施設の整備について（再要請）	〃
	糸満漁協浮魚礁管理運営委員会（パヤオ部会）へのパヤオ新作費用に対する助成要請について	〃
	比嘉秀美氏からの嘆願書	〃
	西崎運動公園についての陳情書	〃
	議員派遣の件	決 定

令和6年第6回定例会 議案等に対する議員の賛否一覧（全会一致を除く）

※【○】：賛成 「×」：反対 「欠」：欠席 「除」：除斥 「退」：退席 「一」：議場に不在 「停」：出席停止 「議」：議長（議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません） ※満市議会議員条例定数 21人
※【会派名略称】 薮城：薮城クラブ 公明：公明党 市翔：市翔クラブ 南海：南海クラブ 日々：日々草 共産：日本共産党 結び：結びの会 良徳：良徳系会 良保：良保会 無：無会派

[illegible]